

展開する事業群(1-1-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		保育所、幼稚園、小・中学校における健やかな身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
保育所における児童の健康づくり	保育所における検診等の実施 ・内科、歯科検診 ・尿・ぎょう虫検査 ・視力測定	・内科、歯科検診 各2回/年 ・尿、ぎょう虫卵検査 各1回/年 ・視力検査 1回/年 (平成18年度 同)
	食中毒等予防の推進(職員の検便、フードスタンプ)	職員の検便:月1回全職員 保育所の調理室等をフードスタンプに代えてATP値(アデノシン三リン酸)により汚染度を測定した。(平成18年度 同)
	歯みがき教室等の保健指導の実施 ・歯科衛生士による歯みがき教室 ・保育所職員に対する保健研修	歯みがき教室 3回/年 保健研修 4回/年 手洗い教室 7回/年 保健マニュアルの作成 (平成18年度 同)
幼稚園における児童の健康づくり	市立幼稚園健康管理事業 ・定期健康診断の実施 ・歯みがき指導	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯みがき指導を各園で実施。(平成18年度 同)
	私立幼稚園健康診断事業(市内私立幼稚園への補助)	市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。(平成18年度 同)
小中学校における児童生徒の健康づくり	小中学校健康管理事業(定期健康診断の実施)	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。(平成18年度 同)
	健康教育の推進 ・エイズに関する指導を含む性教育の推進 ・喫煙、薬物乱用の防止等、健康に関する課題への対応	各学校で学習指導要領に沿い、指導計画に基づいて指導した。 エイズ教育(小6、中学校)、性教育(小・中学校全学年)、喫煙、薬物乱用の防止等(小6、中学校) (平成18年度 同)
学童期の健康づくり訪問指導の推進	小児生活習慣病予防事業「親子骨貯金教室」()	保護者の参加率 41.8%(平成18年度 12.4%) 骨粗しょう症を知る児童の割合 71%(平成18年度 75%) 目標:保護者参加率50%、児童の骨粗しょう症を知る割合95%
	「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習)()	三山木小学校 6年 32名 (平成18年度 普賢寺小学校 5.6年 35名)